

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度城原川ダム本体設計・地質総合解析評価業務
業 務 概 要	ダムサイト地質総合解析に関する評価 1式 ダム本体施設検討等に関する評価 1式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 古賀 満 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契 約 年 月 日	令和 7年 3月 7日
契 約 業 者 名	(一財)ダム技術センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都台東区池之端二丁目9番7号 池之端日殖ビル2階
契 約 金 額	22,594,000円(税込み)
予 定 価 格	22,594,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県佐賀市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 3月 8日
履 行 期 間 (至)	令和 7年12月19日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度城原川ダム本体設計・地質総合解析評価業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住 所：東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2 階
会社名：一般財団法人ダム技術センター
電 話：03-5815-4161

4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、城原川ダム本体に係る地質及び設計に関する専門的知見から、ダムサイトの地質総合解析に係る検討並びに、城原川ダム本体の施設設計等に対する評価を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|----------------------|-----|
| 1. 計画準備 | 1 式 |
| 2. ダムサイト地質総合解析に関する評価 | 1 式 |
| 3. ダム本体施設検討等に関する評価 | 1 式 |
| 4. 関係機関協議資料等に関する評価 | 1 式 |
| 5. 総合評価 | 1 式 |
| 6. 報告書作成 | 1 式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が 20 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 22 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書が提出され、1 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 1 者を技術提案書の提出者として選定し、1 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「城原川ダムにおけるダム軸及びダム型式の適切な選定を行う上での留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、及び評価テーマの「城原川ダムにおけるダム軸及びダム型式の適切な選定を行う上での留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 流域治水課長